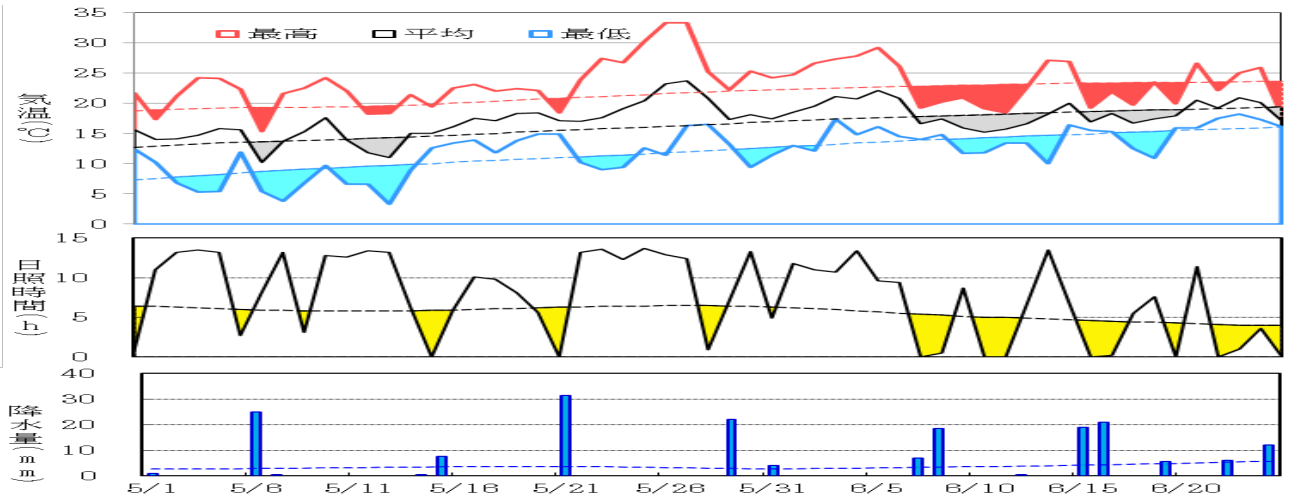


～5月の好天により、生育は平年より数日進み、分けつ多し！！～

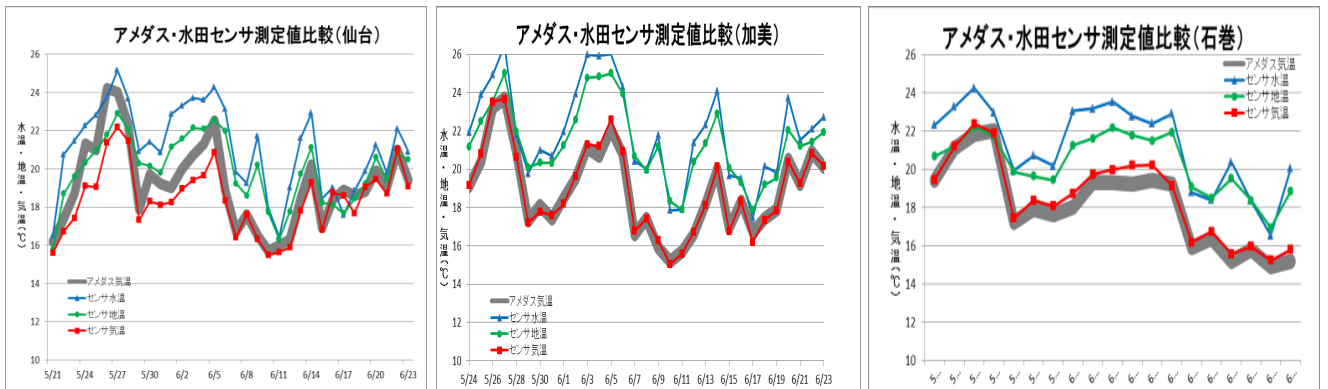
### 1 気象経過 (アメダス古川)



- ・6月の気温は、平年並み～や低めに経過し、入梅は平年より5日早い6月7日と見られる。
- ・6月24日現在の日照時間は、131時間で平年より11時間多い。
- ・同じく、降水量は、92.8mmで平年より3mmほど多いが、ほぼ平年並みである。

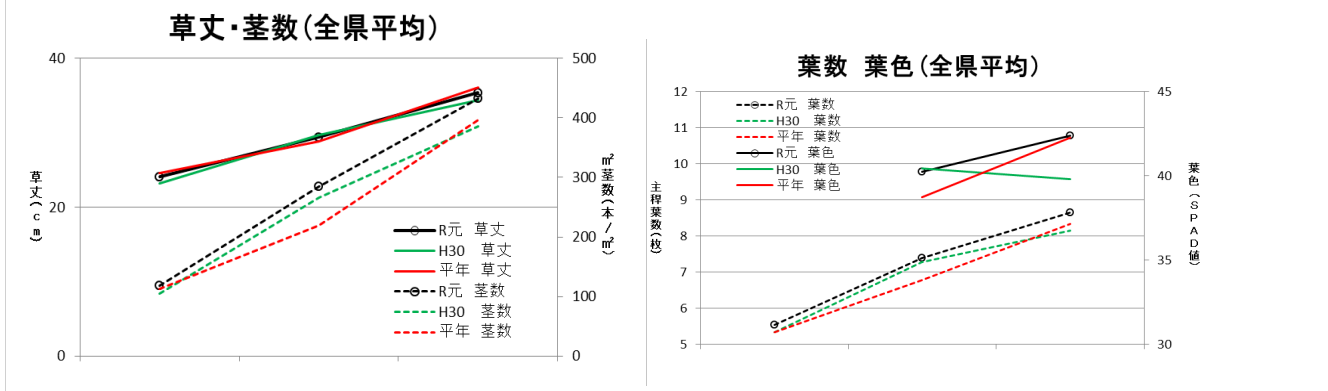
#### 【水田センサーの観測値】

- ・水田センサー観測値は、気温が高い時は、水温>地温>気温で低い時は気温に近づく。
- ・3地域で比較すると、内陸部の加美が高く、加美>仙台>石巻の順となっている。



### 2 生育状況等

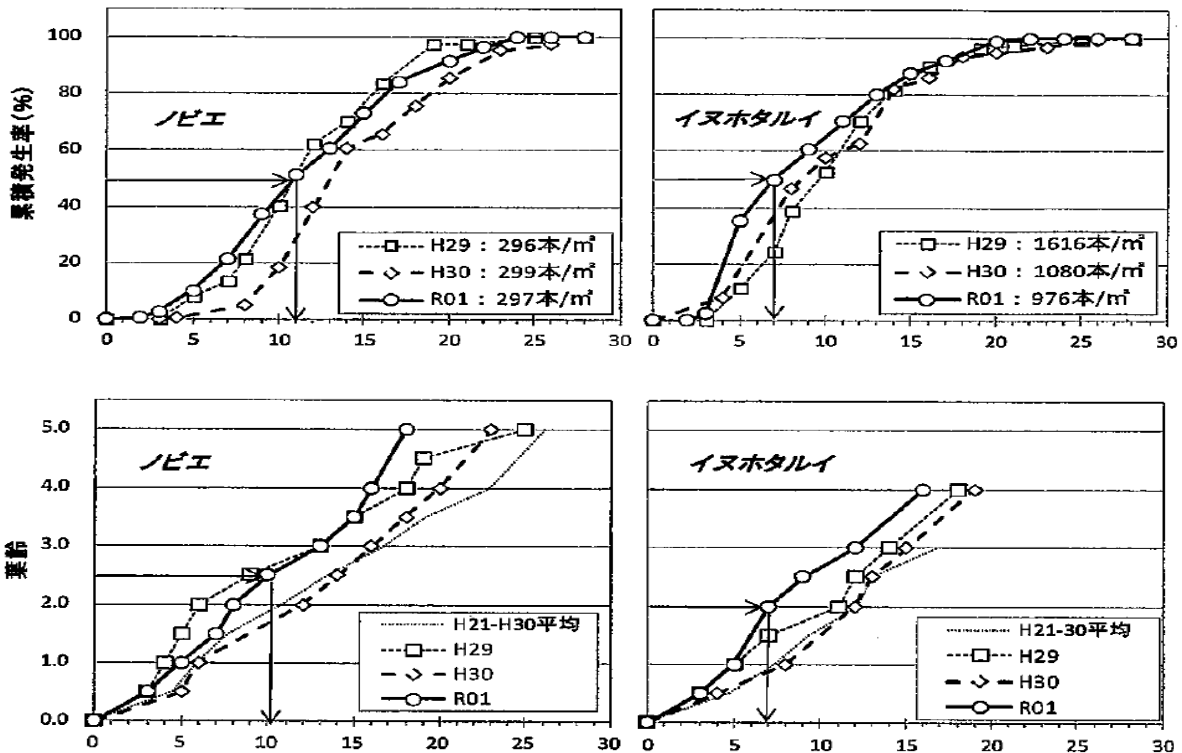
#### (1) 生育状況(6月1日～6月20日)



- ・草丈は、平年並みの推移であるが、茎数は平年、前年を上回って推移している。
- ・主稈葉数も前年、平年を上回って推移しており、葉色は濃い～並となっている。

## (2) 本年の雑草発生状況（古試）

- ・高温に経過したことを反映し、累積雑草の発生は50%に達したのは、ルビエで11日、イヌホタルイで7日となり、平年より2日早かった。
- ・ルビエ2.5葉期が移植後10日目、イヌホタルイが7日目で、いずれも5日程早かった。その後の葉齢伸展も早まり移植後16日後には4葉に達した。



## 3 今後の管理

### (1) いもち病とコバネイナゴの予報と防除（病害虫防除所）

- ・6月24日の情報では葉いもちは平年並みと予想しているが、感染好適日が出現している地域では、圃場を良く見回り発生に注意する。
- ・いもち病は、感染好適日が連続して広域で出現すると約1週間後に発病するが多い。
- ・コバネイナゴは“やや多”と予報している。（巡回調査で過去3ヶ年よりやや多かった。）

アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和元年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	桃生	大衡	鹿島台	東松島	石巻	女川	新川	塩釜	江ノ島	仙台	名取	白石	蔵王	亘理	丸森
6/20	△	△	—	△	○	△	○	○	△	○	○	△	○	△	△	△	△	○	—	—	○	○
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/22	○	—	○	—	—	—	—	—	△	—	○	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—
6/23	—	△	○	—	—	—	△	—	△	—	—	—	○	△	△	—	—	—	—	△	—	—

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15～25℃、前5日間の平均気温20～25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件からはずれている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	
?	判定不能	